



宮学（みやがく） × 議会だより編集委員会

「議会だより」についてご意見伺いました！



議会だより編集委員会は、2月発行号の議会だより表紙を作成していただいた富士宮高等専修学校（宮学）を訪問し、議会だよりについて率直な感想を伺いました。

生徒さんからは、

- ・一般質問は、質問のカテゴリー別に掲載した方が読みやすい。
 - ・議決結果の内容がわかりにくい。要約して掲載しては。
 - ・文字が多い。イラストやグラフを使ったらどうか。
- などのご意見をいただきました。

いただいたご意見をヒントに、これからの議会だより作りに生かしていきたいと思います。

これからも市民の皆様のご意見をもとに協議を行い、親しみやすく、わかりやすい議会だよりを作成します。



表紙の説明

中野健太郎 委員長

富士宮市内の箕輪A遺跡(大岩地先)から出土した縄文時代中期の土器です。収蔵されている市埋蔵文化財センター(長貫)では、世界遺産・富士山の構成資産からの出土遺物や発掘調査成果の展示もしていました。

施設の老朽化に加え、河川の氾濫による浸水想定区域に位置しており移転をどう考えるかが、(仮称)郷土史博物館事業の議論のポイントの1つとなっています。